

2025年 5月 19日

報道関係各位

株式会社ネクストジェン

(コード：3842 東証スタンダード・名証メイン)



ネクストジェン、2025年3月期通期決算説明動画を5月14日に公開
～ 営業利益が前年同期比145%、過去最高益を達成 ～

株式会社ネクストジェン（本社:東京都港区、代表取締役社長 執行役員 CEO：大西 新二）は、株式会社IR Roboticsが運営するYouTubeチャンネル【IRTV Channel】にて、2025年3月期通期決算説明動画が公開されましたので、お知らせいたします。



この動画では、当社の代表取締役社長 執行役員 CEO 大西 新二が出演し、2025年3月期の業績や事業計画、成長戦略などを発表しております。

当社に関するご理解や当社株式のご検討に際してご参考となれば幸いです。

動画タイトル

[【IRTV 3842】ネクストジェン/営業利益が前年同期比145%、過去最高益を達成](#)

※動画で投影しているプレゼンテーション資料は「[2025年3月期 通期決算説明資料](#)」をご参照ください。

動画概要

- ネクストジェンとは
- 2025年3月期業績（連結）
- 会社概要
- 当社グループの事業、ビジネスモデル
- 市場環境と弊社の主な製品およびサービス
- 事業計画と成長戦略
- 資本コストや株価を意識した経営

【ネクストジェンについて】

当社は2001年に創業、電話通信網にIP（Internet Protocol）技術を持ち込むことで、専用設備をソフトウェア化する画期的なイノベーション、通信価格の劇的な低下につながる技術革新をリードしてきました。

いわば、日本のボイス・コミュニケーション・ネットワークを変革してきた真のパイオニア企業です。

当社が提供するソフトウェア・サービスやシステムは、日本の4大通信キャリアに採用され、その技術に基づいた一般企業向けシステムやクラウドサービスは、官公庁始め多くの大企業、コールセンター等で活用されています。採用の理由は、海外を含む多様なネットワークとの接続実績に基づく信頼性、安定した通信品質にあります。これまで蓄積した技術・ノウハウを基に、ひとつは音声通信に関する幅広いソフトウェア・システムやクラウドサービスを提供する事業を行っています。

例えば、クラウド PBXサービス（内線電話交換システムのソフトウェア化・クラウド化）、音声収録とAIによる音声認識システム、CPaaS（多様なコミュニケーション手段のプラットフォーム・サービス）を活用したDXソリューション、クラウド音声サービス基盤の提供等です。

もう一つの事業としては、今後さらにニーズが高まるであろう企業業務アプリケーションのクラウド化をサポートするクラウドDX事業、例えば、通信事業者が必要とする複雑な課金システムのローコードクラウド化や業務のコンサルティングを含めたシステムのクラウド化支援サービス等、当社のクラウドサービスの提供を通して得られた技術・ノウハウを活用した顧客のクラウドリフトやシフトの支援を進めています。

公式 Web サイト: <https://www.nextgen.co.jp/>

公式 Facebook ページ: <https://www.facebook.com/NextGen.Inc>

※掲載されている会社名・商品名・サービス名は、原則として各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ネクストジェン 管理本部 経営企画部

お問い合わせフォーム: <https://www.nextgen.co.jp/contact/>